

メキシコの深刻な課題である肥満・糖尿病の患者にテクノロジーを活用して伴走・ケア

事業概要

本事業は、メキシコにおいて代謝性疾患患者向けのオンライン医療サービスを提供するCliviへの出資を実施することにより、患者の代謝性疾患に対する医療アクセス改善を図り、もって同国における同代謝性疾患の改善に貢献するもの。

インパクト

1. メキシコの社会課題である肥満・糖尿病の改善

メキシコでは成人の約7割が肥満・過体重で、糖尿病患者は人口の約1割超に達し、死因第2位の主要疾患となっている。生活習慣の乱れを背景に患者数は増加を続ける一方、公的医療は財政制約や都市部偏在により十分に機能せず、民間医療は高額で受診率は約25%に留まる。慢性疾患ならではの治療継続の困難さは合併症や医療費増大を招いている。

2. オンラインで提供するサブスク型医療サービス

Cliviは糖尿病や肥満といった代謝性疾患に対し、診療、検査、投薬、栄養・運動・心理ケアまでを一体で提供する100%オンラインのサブスクリプション型医療サービスを展開している。WhatsAppとAIを活用した伴走型の治療支援により、患者の行動変容と治療継続を促進し、高い治療効果と満足度を実現している。物理的な医療施設を必要としないため、地方在住者や低所得層にも質の高い医療・サービスを届けることが可能であり、医療アクセス格差の解消とUHCの実現に貢献する、社会的意義と成長性を兼ね備えた事業である。

スキーム図

